



### はんぶんのおんどり

ジャンヌ・ロッシュ＝マゾン 作  
 ほりうちせいいち 絵  
 やまぐちともこ 訳  
 瑞雲舎 1996年 1262円

欲張りな兄さんは遺産分けとして、雄鶏のジョウをまっぷたつに分けてしまいます。弟のステファヌの看病で半分のジョウは元気になります。ジョウは、ステファヌの死んだお父さんのお金を、けちんぼな王様からとり戻すために、川を靴下止めに、火を帽子飾りに、風をハンカチにしてお城に向かいます。



### 火のくつと風のサンダル

ウルズラ＝ウェルフェル 作  
 久米宏一 絵  
 関楠生 訳  
 童話館出版 1997年(初版1966年学習研究社)  
 1400円



チムは、チビでデブなのがいやで、ほかの男の子になりたいと嘆いています。そんなチムへの7才の誕生日のプレゼントは、赤いくつとリュックサック、そしてお父さんとの徒歩旅行でした。夏休みになり、チムは「火のくつ」、お父さんは「風のサンダル」と名乗り、2人の旅は始まります。



### ピノッキオの冒険

コッローディ 作  
 エドアルド・バルゲール さし絵  
 杉浦明平 訳  
 岩波書店(岩波少年文庫) 2000年(初版1958年)  
 720円



ジュペットじいさんは、言葉を話す木を使ってあやつり人形を作り、ピノッキオと名前をつけかわいくなりました。根はやさしいが、いたずら好きでなまけ者のピノッキオは、ものをいうコオロギや仙女様の忠告も聞かず、悪い誘いに次々とのおっしてしまい…。